

ワーク・ライフ・バランスとは「仕事と生活の調和」を意味し、誰もが仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発など様々な活動について、自ら希望するバランスで展開できる状態をいいます。

その中で、鳥取県では仕事と家庭の両立などに配慮しながら、誰もが働きやすい職場づくりに積極的に取り組む企業を「鳥取県男女共同参画推進企業」として認定しており、その数は累計で1000社を超えています。多様な生き方や働き方を選択して、みんなが笑顔で暮らしていきたいですね。



(令和6年(2024年)11月号/広報やす)

CASE 13

みんなが笑顔で暮らすための ワーク・ライフ・バランス



(令和6年(2024年)12月号/広報やす)

厚生労働省の調査によると、令和5年度の民間企業の男性育児休業取得率は前年度より13ポイント上昇し過去最高の30.1%に更新しました。その理由として、令和4年の育児介護休業法の改正により、事業主へ育休を取得しやすい雇用環境の整備や、個別の周知と意向確認が義務付けられたことなどが挙げられています。

男女の「仕事と育児の両立」を支援するために、安心して育休を取得できる環境づくりが推進されています。

CASE 14

男性も育児休業が取得しやすい 環境づくり